

「融合力」を伸ばす教育とは何か

日本の大学教育は専門と教養の間で揺れてきました。変化が著しい現代社会では、教養だけでも、専門だけでも、対応できないことが起こります。

そこで大切な力の一つが「融合力」です。甲南大学では、創立以来、豊かな教養と確かな専門性に裏付けられた「融合力」を育むことを大切にしてきました。それは、複数のものをただ統合するのではなく、混ぜ合わせて新たなものを生み出す力です。異なるものをつなげること、異なるものにつながること(ネットワーク力)、企画して調整すること(ファシリテート力)、やり遂げること(行動力)、そして新しいものを生み出すこと(創造力)…。これらが融合力の中味です。

甲南大学は中規模の総合大学です。異なる学部の学生が一緒になって4年間を過ごします。学生たちは自らの専門を学ぶだけでなく、日常のなかで様々な専門に接します。それが「融合力」を自然に身につける下地になります。

国際都市として発達してきた神戸、お洒落な街として知られる岡本、その中であって、甲南大学は学生が街で学ぶことにも積極的に取り組みます。街が「融合力」を伸ばすための、教育の場になります。

街をキャンパスに。甲南大学の挑戦は続きます。



KONAN INFINITY

“見つかる、きみのなかの無限大”

KONAN U.
WAY

甲南大学みんなの行動指針

KONAN
PREMIER
PROJECT

教育力を高める総合プロジェクト